

令和6年5月13日

歯科医師会だより 86号

会員の皆様、先日の総会へのご参加ありがとうございました。総会及び懇親会への正式な参加人数は後日報告させていただきますが、新年会の参加者よりも多い先生方のご出席、お忙しいところ本当にありがとうございました。そして法人化に関する議案を含めたすべての議案が可決されましたこと執行部を代表して厚く御礼申し上げます。しかし議案が可決されたとは言えこれからが本番です。まずは7/1の法人登記に向け一つ一つ課題をクリアーしていきたいと思っております。今後も役員一同努力していきますので会員の皆様もご協力よろしくお願いたします。

仙南歯科医師会会長 千木良 尚志

令和6年度 第6回仙南歯科医師会総会

令和6年4月26日(金) 18:00~19:55

ホテル原田 in さくら

参加者：42名

次 第

1. 開会 副会長 目黒 一美

2. 議長選出

議長 山崎 猛男 先生

皆様こんばんは。第6回総会の議長を務めさせていただきます山崎猛男です。宜しくお願いします。

3. 挨拶 会長 千木良 尚志

皆様こんばんは。年度初めのお忙しいところ、お集まりいただきましてありがとうございます。仙南歯科医師会の会則を見てもと、総会は出席会員を持って構成すると書いてあります。では出席者が10人だったらそこで多数決で議案が通るのかと言いますと、そのようになります。かなりいい加減ですよ。このような事も含めてしっかりと法人化をして、定款や定款施行規則を定めていくべきかと思っております。本日は今月の歯科医師会だよりも書かせていただきましたが、保健所の立ち入り検査の再開や、社保関係も改訂がありましたけれど、介護保険関係も改訂されて、施設基準として協力歯科医が必要になったことなど色々大変な変化が起こってきており、その報告もあります。もちろん法人化に関する議案もあります。大事な話がたくさんありますのでご協議宜しくお願いいたします。

4. 報告

1) 令和4年度会務報告 飯淵 信也

※令和6年3月23日にご逝去された小田部順先生に黙祷がささげられた。

資料 p3 : 仙南歯科医師会会員の現況 (君塚先生の入会が5月1日からと訂正)

資料 p4~9 : 昨年度会務報告

資料 p10~13 : 昨年度事業報告

役員会は、ほぼハイブリッド開催であった。

資料 p14~ : 各種委員会報告

2) 各支部報告

①柴田 小田部 晃二郎

3月から4月にかけて支部財産処分に関するアンケートを実施、役員会で報告する。5月1日に役員会、5月22日に臨時総会を予定していることを報告。

②白石 小野 貴志夫

4月20日に支部総会を行い、令和5年度の一般会計収支決算の報告と支部の財産処分について協議し、両方可決した。

白石高校の歯科校医が谷津先生から亙理瑛先生に変更となったことを報告。

③角田 目黒 一美

別冊資料 p5：角田支部総会を行ったことを報告。

3) 会長 千木良 尚志

挨拶と重複するため特になし。

4) 副会長 小田部 晃二郎

3月23日に宮歯臨時代議委員会に出席したことを報告。

3月30日に社会保険診療報酬点数改定伝達講習会に出席したことを報告。

5) 宮歯理事 小屋 博

君塚哲先生がS会員として5月1日より入会。

岩渕信先生（石巻）がA会員として入会。

倉内美智子先生が大学の方から準会員として入会。

別冊資料 p2 に記載の通りと報告。

6) 宮歯常務理事 小田部 岳雄

能登半島地震に宮城県からチーム派遣し、19日間の支援活動を行ったことを報告。

中久木先生をお招きして、報告会と災害研修会をシンポジウム形式にて6月18日（火）19:00～21:00に zoom による web 配信にて開催予定。

4月10日に都道府県の広報担当事務協議会が開催されたことを報告。近々の課題としては入会者の減少。

7) 専務理事 飯淵 信也

資料 p45～：役職一覧（4月1日現在）、p51：組織構成図

資料 p64：仙南歯科医師会大規模災害対策本部

別冊資料 p7：3月9日に若手歯科医師活躍推進意見交換会に参加したことを報告。各地区の現状や課題を報告、仙南からは菅野先生が作成した10年後高齢化率について話し、各地区も似ているとのことであったとのこと。今後2年くらいの計画で開催されていく。意見がある先生は飯淵までお願いします。

（千木良先生）補足：別冊資料 p7 の若手歯科医師～は日本歯科医師会も行っている事業です。宮城県でも終身会員と一般会員の数が同じで、このまま若手歯科医師が地元で開業しないと今年度終身会員の方が多くなるかもしれない地区があります。仙南歯科医師会も将来的に同じ事が起こると予想されます。また仙台地区では歯科医師会に入会しないで開業する若手歯科医師が多いようです。本委員会はこのような問題を解決するため、宮歯を若手歯科医師にとって風通しの良い組織に改革していくことを目的とする委員会です。飯淵専務の他にもう一名参加になるので、指名を受けた方はご協力お願いします。

8) 各種委員会

○社保・清原憲先生

社保伝達講習を5月18日にオーガにて開催予定であることを報告。出欠は取らない。従業員も参加可能だが、ベースアップの話もあるので注意。資料を近々届ける。

歯科医師国保：Pの給付制限が廃止となった。しかし、自院での治療に対しては保険給付外となった。他院に受診した際のP治療に対しては保険適応となる。

○学校歯科・後藤拓先生

資料 p56~58：令和5年度の歯科健診データ

○在宅・武者先生

ホームページ：検索で一番に出てくるようになっている。

○地域保健・前田先生

資料 p60~：休日当番実績報告

資料 p63：令和6年度休日当番表

別冊資料 p4：令和6年度歯と口の週間行事について（日付を10月20日に訂正）

令和6年度介護保険改定により高齢者施設に施設協力歯科医の配置が義務づけられ、会の先生や事務局に協力の依頼が来ている。それに対し、役員会や地域保険委員会を開催。年に2回以上、施設職員に対し助言・指導を行う必要が出てくる。有償でやったほうが良いと委員会で検討したが、会の方から金額についての明言はできない。年末から新たに協力医として契約している先生も数件出てきている。大体1回5万円くらいが目安かと考えている。これから契約とその金額のデータを委員会でも集めていく。助言・指導に関しては、動画や資料がある。質問などがあれば何なりと言っていただければと思います。

○医療管理・西村先生

別冊資料 p12：仙南歯科医師会ボウリング大会を6月29日に開催予定。

11月10日に仙南歯科医師会ゴルフコンペを開催予定。

仙南保健所の立入検査が今年から再会されている。3月1日に西村歯科医院に実施。目安としては5年に1度、年間13歯科医院に実施予定。9月までに病院歯科を先に実施、その後3月までに13歯科医院・月に2回の計算。順番はまだ未定であるが、前会長のときの役員で、現役員でまだやっていない人から実施予定。先に実施されたい方は言ってほしい。事前に対象医院は保健所に教えてもらえる。夏に医療安全講習会を保健所に依頼済、日程は未定。

立入検査の1ヶ月前に実施案内がきて日程調整を行う。資料が届き、1週間までに事前提出資料あり（別冊資料 p13,14 参照）。実施後改善内容を記載する流れ。罰則はない。

別冊資料 p15：X線漏洩測定検査について。サーベイメータ貸出は校正費用のため一回2,000円徴収。

9) みやぎ県南中核病院口腔外科（君塚先生）

5月1日から正会員に入会させていただきました。宜しく願いいたします。

伊藤正健先生が3月で退官。現在、一昨年11月から登録医として小番先生、伊藤先生にかわり大竹先生（大学では山内先生の講座に所属）がいる。大竹先生は卒後11年、顎関節症が専門、今後顎関節症の紹介に関しては、大竹先生が診療にあたる。

10) みやぎ訪問歯科・救急ステーション（奥田先生）

体制に変更なし。ステーションは宮歯が開設している医療機関であるため施設協力医にはならない。施設協力歯科医が訪問診療をおこなっていない場合、訪問診療は対応している。

11) その他

（長谷先生）歯科医師国保について：Pの給付制限よりも、自院に給付しない変更の方が大きい。他院受診のハードルが高いと思う。不正があったのならば個別に対応すべきであると思う。そのあたりの背景など、あれば教えてほしい。

（清原憲先生）Pの給付制限について、当初の縛りよりは緩めてきたが、スタッフにとっては厳しいものであった。スケーリングが自院でも他院でもできないことなど。従業員への国保組合のアンケートの中でPの給付制限に関しては8割を超える方がやめてほしいとの結果であった。

5. 議事

1) 第1号議案

○令和5年度一般会計、共済会計ならびに特別会計収支決算の件 会計理事 菅野 真人
(資料 p18-22)

資料 p19：年度会費の途中退会会員分は次年度で計上。

資料 p19：歯と口の健康週間助成金：今年度分の入金が間に合わず、次年度計上。

○令和5年度会計報告 監査報告 監事 小野 貴志夫 玉野井 修
(資料 p23)

※賛成多数にて第1号議案承認

2) 第2号議案 令和6年度事業計画に関する件 専務理事 飯淵 信也

(資料 p24-28)

資料 p24：本年度重点事業からコロナ対策を除外。ホームページ活用し FAX をいづれなくす。

資料 p25：岩沼との合同役員協議会を7月20日に予定。他地区との連携をはかりながら法人化。

資料 p26：各種委員会事業計画、何かご質問等あればよろしくお願ひします。

※賛成多数にて第2号議案承認

3) 第3号議案 令和6年度一般会計、共済会計ならびに特別会計収支予算案に関する件

会計理事 菅野 真人 (資料 p29-32)

資料 p30：ホームページ製作費、管理・保守料について、昨年度分含む。

質問(武者先生) 事務通信費に zoom の使用料が入っていない。

回答(菅野先生) 雑費に計上している。

※賛成多数にて第3号議案承認

4) 第4号議案 仙南歯科医師会法人設立に関する件

資料 p33~

(千木良先生) 定款ができるまでは現在の会則に準ずるため、暫定理事といたしますか、現役員の継続も承認いただきたい。

令和4年度の第2回定例会から法人化検討委員会を作り、情報収集し、他地区のアンケート結果から金銭的な問題を話しました。令和4年度臨時総会で法人化の形態、非営利徹底型がいいのか共益目的型がいいのか、報告を受けて協議しました。昨年の総会では法人化の形態、定款の検討などをしました。令和5年第1回定例会で定款の内容について協議し、支部の取り扱いについて協議いただきました。協議はじゅうぶん尽くしたと考えておりますので、本日第4号議案として仙南歯科医師会法人設立に関する件という議案を出させていただきました。ご協議ご質問等ございましたらよろしくお願ひいたします。

(山崎先生) この議案の中に、3つの付帯議案として説明がありました。確認いたします。

1、一般社団法人仙南歯科医師会設立、登記を7月1日にする。

2、定款

3、第1回の総会まで、暫定理事でよいか。

これに関して質疑応答を受け付けます。よろしくお願ひします。

質問(真壁先生) 総会と理事会では、どちらが優位か。

回答(車塚先生) 総会。理事会の理事を選ぶのは総会である(資料 p36 参照)。

質問(飯淵雅先生) 資料 p38 の(選任)の第22条の3はどのような解釈か。

回答(車塚先生) 総会でまず理事を選び、理事会で会長を選ぶ(ため、総会が優位)。

(目黒先生) 日本歯科医師会、宮歯では会長予備選挙を行う。会長予備選挙で選任された人が指名し

た理事を、総会に位置付けられた代議委員会で信任をする。

(千木良先生) そのようなことは、これから選挙規則で決めることになります。

質問 (小野先生) 資料 p43 の第 50、51 条の空欄はどうなるのか。

回答 (玉野井先生) 可決すれば 7 月 1 日でスタート、あとは宮歯と合わせる。

※賛成多数で第 4 号議案承認

6. 協議

1) 仙南歯科医師会に対する要望

(遠藤先生) 歯科医師国保の自院での治療の保険適用外について。これだけ大変なことを何もきかれずに決められるなんて。医療機関のフリーアクセスに違反している。千木良会長に、これを撤回させてほしい。支部長としてこれをご存じだったか。これを聞いてどう思ったか。おききしたい。

(千木良先生) これに関しては寝耳に水。本日の午前中に届いた郵便物で初めて知った。宮歯国保にはどうしてこうなったのか丁寧な説明を求めるなど何らかのアクションは必ず起こします。

(清原憲先生) 歯科医師国保の場合、P の給付制限は無くなったが、欠損補綴はいまだに制限されている。各組合の保険料の絡みもあると思う。個人的には何も制限がなく通常に歯科診療を受けられるのがいいと思っている。

2) その他

なし。

7. その他

(榊原先生) 御母堂様のご逝去への会からの心遣いに対し、御礼の挨拶。

※敬老祝い金 (古希: 亘理滋先生、吉村昌樹先生 (欠席)、還暦: 谷津正則先生) の贈呈がなされた。

8. 閉会 副会長 小田部 晃二郎

どうも先生方、大変お疲れ様でした。本日はなんといいましても、第 4 号議案、法人化設立ということでございまして、私ども執行部も、承認いただきましたことに対して心より御礼申し上げたいと思います。山崎猛男名議長のおかげでスムーズに会議も進みまして、これに対しても、御礼を申し上げたいと思います。ありがとうございます。さて、私ども仙南歯科医師会が産声を上げました 2019 年の第 1 回総会ですが、昔の手帳をめくってみましたら奇しくも今日と同じ 4 月 26 日でございまして、丸 5 年が経過したわけでありまして。この 5 年間に様々なことがあったわけですが、何といたってもやはりコロナのおかげで色々な事業が足踏みしてしまったわけですが、ようやくここにきて法人化が決まったわけでありまして。コロナもだいぶ影を潜めて参りましたので、これからスピードアップをしてですね、仙南の地域のために、私どもまた邁進して参りたいと思います。先ほども報告にありました通り、少子高齢化の影響がこの地域にも届いてございますが、皆様の知恵と力を合わせて今後ともこの仙南歯科医師会がますます発展することを祈念申し上げて、そして合わせてご参加の皆様のご多幸を祈念して本日の総会を閉会したいと思います。ありがとうございました。

(議事録 総務 亘理 瑛)

【編集後記】

令和 6 年度 第 6 回仙南歯科医師会総会にて第 4 号議案 仙南歯科医師会法人設立に関する件が承認されました。これまでの各支部も一度解散となりあり方が変わってきます。今までとは勝手が変わることもあり、はじめは戸惑うこともあるかもしれませんが、広報委員会としてはこれまで同様活動については宮歯広報に掲載していければと思っております。また今年は社保の大きな改定の年となります。18 日の診療報酬改定支部伝達講習会へぜひご参加ください。

(広報 伊藤 利実 記)